

第 5 回大島町地域公共交通活性化協議会会議結果（要旨）

会 議 名	第 5 回大島町地域公共交通活性化協議会
開 催 日 時	令和 6 年 3 月 15 日（金）午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 4 5 分まで
開 催 場 所	大島町開発総合センター2 階 大集会室
開 催 方 法	オンサイト、W e b 会議システムを利用したオンライン会議によるハイブリット形式
委員出席等	木中会長、長野職務代理、柴田委員、岡田委員、鈴木委員（代理：染谷氏）、下村委員、藤田委員、吉澤委員、高橋委員、鈴木委員、岡山委員、辻委員、平野委員、山本委員、稲葉委員、川島委員、妹尾委員、米澤委員
事務局出席者	船木事務局長、中村事務局員、秋田事務局員
議事・報告	【議事】 （１） 大島町地域公共交通計画（案）について （２） 取り組みに関する情報共有
会 議 資 料	別添のとおり
会 議 結 果	【議事】 （１） 大島町地域公共交通計画（案）について ・事務局より資料説明を行った。 ・全会一致により承認された。 （２） 取り組みに関する情報共有について ・事務局及び委員より説明(情報提供)を行った。
出された主な意見	・キャッシュレス決済の導入によってバスの乗降がスムーズになった。 ・キャッシュレス決済の実証実験中はステッカーを貼り付けて広報し、利用が多かったが、現状はステッカーがないため、実証実験中よりもキャッシュレス決済の利用率が下がっている。 ・キャッシュレス決済の実証実験は令和 6 年 1 月をもって終了したが、利便性が向上し、また費用も少なく実施できたため、路線バス・タクシーともに今後も継続していきたいと考えている。 ・良い計画が策定できたため、各事業の進捗を委員でモニタリングし、着実に推進していきたい。 ・観光繁忙期やクルマが使えない高齢者の移動手段確保やまちの中心への機能集約等、様々な課題がある中で安全に移動を支えることが重要である。 ・少しの工夫で取り組みの周知向上を図る等、関係者一同で協力して、計画を推進していきたい。
問い合わせ先	事務局 大島町政策推進課振興企画係 04992-2-1444

